

項目	内容
名称	ニュウコウ（乳香）、フランキンセンス、オリバナム、ボスウェリア属 [英]Frankincense、Indian frankincense、Olibanum、Boswella、Gajabhakshya [学名]Boswellia serrata.、Boswellia carterii Birdw.
概要	ニュウコウは、カンラン科の植物で、高さ4～5 mに生長する。精油には芳香がある。
法規・制度	<p><b>■ 食薬区分</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボスウェリア属 (ニュウコウ/Boswellia属) 全木：「専ら医薬品として使用される成分本質 (原材料)」に該当する。</li> <li>・ボスウェリア・セラータ (インド乳香/Boswellia serrata) 樹脂：「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質 (原材料)」に該当する。</li> </ul>
成分の特性・品質	
主な成分・性質	<ul style="list-style-type: none"> <li>・樹脂60～70%、植物ゴム質27～35%、精油3～8%を含む (7)。</li> <li>・樹脂は遊離<math>\alpha</math>、<math>\beta</math>-ボスウェル酸 (boswellic acid) (33%) や結合ボスウェル酸 (1.5%)、オリバノレセン (33%) などを含む (7)。</li> </ul>
分析法	-
有効性	

ヒ ト の 評 価	循環器・呼吸器	<p><b>RCT</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・気管支喘息患者80名(試験群40名、18~75歳、ドイツ)を対象とした二重盲検無作為化プラセボ対照試験において、ボスウェリア・セラータ樹脂を300 mg×3回/日、6週間摂取させたところ、喘息の症状が改善した (<a href="#">PMID:9810030</a>)。</li> </ul>
	消化系・肝臓	調べた文献に見当たらない。
	糖尿病・内分泌	<p><b>RCT</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2型糖尿病患者60名(試験群30名、平均55.14±10.60歳、イラン)を対象とした二重盲検無作為化プラセボ対照試験において、オオアザミ種子200 mg+セイヨウイラクサ葉200 mg+ボスウェリア・セラータ200 mg×3回/日を3ヶ月間摂取させたところ、糖代謝マーカー(空腹時血糖、HbA1c)、血中脂質(TG)の低下が認められた。一方、糖代謝マーカー(食後血糖)、血中脂質(TC、LDL-C、HDL-C)に影響は認められなかった (<a href="#">PMID:29228792</a>)。</li> </ul>
	生殖・泌尿器	調べた文献に見当たらない。
	脳・神経・感覚器	<p><b>RCT</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・びまん性軸索損傷患者38名(15~65歳、イラン)を対象とした二重盲検クロスオーバー無作為化プラセボ対照試験において、ボスウェリア・セラータ樹脂含有カプセルを360 mg×3回/日、6週間摂取させたところ、意識・高次脳機能障害評価(Disability Rating Scale)のスコアに影響は認められなかった (<a href="#">PMID:24088189</a>)。</li> </ul>
	免疫・がん・炎症	調べた文献に見当たらない。
	骨・筋肉	<p><b>メタ分析</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2013年8月までを対象に138のデータベースで検索できた臨床試験3報について検討したメタ分析において、変形性関節症患者によるボスウェリア・セラータの摂取は、痛み(3報)、機能(3報)の改善と関連が認められたが、硬直度(2報)とは関連が認められず、いずれも試験によるばらつきが大きかった (<a href="#">PMID:25062981</a>)。</li> </ul> <p><b>RCT</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・変形性膝関節症患者30名(45~72歳、インド)を対象とした二重盲検クロスオーバー無作為化プラセボ対照試験において、ボスウェリア・セラータ抽出物333 mgを含む製品を3回/日、8週間摂取させたところ、膝の痛みや関節腫脹の頻度が減少し、膝の屈曲・歩行距離が増加した (<a href="#">PMID:12622457</a>)。</li> <li>・軽度の変形性膝関節症患者42名(試験群22名、35~75歳、インド)を対象とした二重盲検無作為化プラセボ対照試験において、ボスウェリア・セラータ抽出物169.33 mg(ボスウェル酸87.3 mg相当)×2回/日を120日間摂取させたところ、膝関節機能評価(WOMAC)のスコア低下、痛みの評価(医師総合評価、VAS)の改善、QOL(EQ-5D)のスコア低下、6分間歩行距離の増加、炎症マーカー(高感度CRP)の低下が認められた (<a href="#">PMID:30838706</a>)。</li> </ul>
	発育・成長	調べた文献に見当たらない。
	肥満	調べた文献に見当たらない。
	その他	調べた文献に見当たらない。

参考文献

- (7) 中薬大辞典 小学館
- (22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第2版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳  
[\(PMID:2844661\) Indian J Med Res. 1988 Apr;87:336-55.](#)  
[\(PMID:15373853\) Contact Dermatitis. 2004 Aug;51\(2\):91-2.](#)  
[\(PMID:12622457\) Phytomedicine. 2003 Jan;10\(1\):3-7.](#)  
[\(PMID:9810030\) Eur J Med Res. 1998 Nov 17;3\(11\):511-4.](#)
- (91) Registry of Toxic Effects of Chemical Substances (RTECS)
- (30) 「医薬品の範囲に関する基準」(別添1、別添2、一部改正について)  
[\(PMID:24088189\) Brain Inj. 2013;27\(12\):1454-60.](#)  
[\(PMID:25062981\) Rheumatol Int. 2015 Feb;35\(2\):211-32.](#)  
[\(PMID:29228792\) J Evid Based Complementary Altern Med. 2017 Oct;22\(4\):603-608.](#)  
[\(PMID:30838706\) Phytother Res. 2019 May;33\(5\):1457-1468.](#)